

2026 年 8 月 7 日

報道機関各位

学校法人 塚本学院

大阪芸術大学

大阪芸術大学サマーミュージックフェスティバル 2026 を開催

オーケストラステージ・ポップスステージの 2 部構成で、学生と第一線で活躍する音楽家が共演
～クラシック、映画音楽、ミュージカル、ポップスまで、世代を超えて楽しめる夏の恒例コンサート～

大阪芸術大学（学校法人塚本学院 / 所在地：大阪府南河内郡 / 学長：塚本邦彦）の管弦楽団・混声合唱団・演奏学科ポピュラー音楽コースと大阪芸術大学短期大学部メディア・芸術学科ポピュラー音楽コースの学生たちが、2026 年 8 月 31 日（月）にフェスティバルホールにて「大阪芸術大学サマーミュージックフェスティバル 2026」を開催いたします。



本公演は、大阪芸術大学の夏を彩る恒例のコンサートとして開催されてきた、大阪芸術大学グループならではの大規模な舞台発表の機会です。今年は、オーケストラステージとポップスステージの 2 部構成で展開。大阪芸術大学管弦楽団、大阪芸術大学混声合唱団、大阪芸術大学演奏学科ポピュラー音楽コース、大阪芸術大学短期大学部メディア・芸術学科ポピュラー音楽コースの学生たちが、日頃の学びと表現力を発揮します。

■大阪芸術大学の夏を彩る恒例コンサート

大阪芸術大学サマーミュージックフェスティバルは、学生たちが本格的なコンサートホールで演奏を披露する実践的な学びの場として、毎年多くの来場者に親しまれてきました。昨年の「サマーミュージックフェスティバル 2025」では、ポピュラーからクラシック、オペラ、合唱、映画音楽まで幅広いジャンルの楽曲を披露し、学生たちと第一線で活躍する音楽家による多彩なステージが展開されました。

2026 年も、音楽の殿堂として親しまれるフェスティバルホールを舞台に、クラシック、映画音楽、ミュージカル、ポップスが一つの公演内で交差する、多彩なプログラムをお届けします。



昨年「サマーミュージックフェスティバル 2025」の様子

■クラシックから映画音楽、ミュージカル、ポップスまで幅広く展開

2026年のプログラムでは、木下牧子作曲の混声合唱「鷗」をオーケストラ伴奏版で披露します。同楽曲には、関西文化芸術高等学校、ヴェリタス城星学園高等学校も出演し、世代を超えた共演が実現します。そのほか、J.ウィリアムズによる映画『ハリー・ポッターと賢者の石』の楽曲や、ミュージカル『サウンド・オブ・ミュージック』よりR.ロジャースの作品など、幅広い世代に親しまれている名曲も演奏予定です。

ポップスステージには、大阪芸術大学演奏学科ポピュラー音楽コースと大阪芸術大学短期大学部メディア・芸術学科ポピュラー音楽コースの学生が出演します。クラシックの迫力とポップスの躍動感を一度に楽しめる構成を通じて、総合芸術大学としての表現の広がり届けます。

<公演概要>

■名称：大阪芸術大学サマーミュージックフェスティバル 2026

■日時：2026年8月31日（月）18：30 開演 / 17:30 開場

■会場：フェスティバルホール

■出演：

<オーケストラステージ>

- ・指揮：大友 直人
- ・ヴァイオリン：川井 郁子
- ・ソプラノ：小林 沙羅
- ・オーケストラ：大阪芸術大学管弦楽団
- ・合唱：大阪芸術大学混声合唱団
- ・★のみ出演：関西文化芸術高等学校・ヴェリタス城星学園高等学校

<ポップスステージ>

- ・大阪芸術大学演奏学科ポピュラー音楽コース

＜司会＞馬場 典子

